

第33回分析センターワークショップ

スピニングディスク高速共焦点顕微鏡の可能性

【日時】 2018/7/12 (木) 11:00-12:00 セミナー (申込必要)
13:00-18:00 実サンプル測定 (申込必要)
7/13 (金) 10:00-18:00 実サンプル測定 (申込必要)
【場所】 九州大学伊都キャンパス・ウエスト3号館1階101室 (セミナーは209室)
【主催】 九州大学中央分析センター
【協力】 アンドール・テクノロジーLtd、株式会社ニコンインステック

本ワークショップは、アンドールテクノロジーLtd、株式会社ニコンインステックと伊都地区中央分析センターのコラボ企画です。
最新型高速共焦点イメージング装置を展示します。お気軽にご参加ください。

7/12 (木) は、デモ測定に先立ちセミナーを開催します。

11:00-12:00 スピニングディスク高速共焦点顕微鏡の可能性について

現在使用されている共焦点顕微鏡の多くはポイントスキャンタイプであり、高い解像度とS/Nを有しています。一方、スピニングディスクをはじめとするカメラベースの共焦点顕微鏡は、生細胞への光毒性の少なさ、高速性と感度の点で優れているものの、照明の不均一性やクロストークといった問題を有していました。本セミナーでは、それらの問題を解決することでどのようなメリットが生まれるのかをご紹介します。

高速共焦点イメージングプラットフォーム Dragonfly + 倒立顕微鏡Ti2-E

実サンプル測定が可能な機器です。

これまでの概念を刷新する次世代マルチビーム共焦点ユニットです。共焦点性能、回折限界を超える超解像などを多様に組み合わせ、唯一無二のイメージングを可能にします。

レーザー波長： 405/445/488/561/594/
637/685nm

サンプル： スライドガラス・35mmデッシュなど
生細胞も可(要ご相談)



【申込要領】

サンプル測定・セミナー参加を希望される場合は、エクセルファイルに必要事項を記入してお申込みください。研究室からの人数制限はありません。機器見学の方は申込の必要はありません。時間内にお出でください。

申込先： 中央分析センター伊都分室・渡辺 092-802-2857
watanabe.midori.452@m.kyushu-u.ac.jp